

## ウクレレリペア依頼



SonnyD 8弦ウクレレ(テナー?)  
ブリッジ剥がれの修理依頼

※お預かり後各部点検の結果、不具合箇所等のリペアと後付けピックアップの取り外しも追加依頼となった。



ブリッジ剥がれ状態



ブリッジ割れとTOP板表層剥離



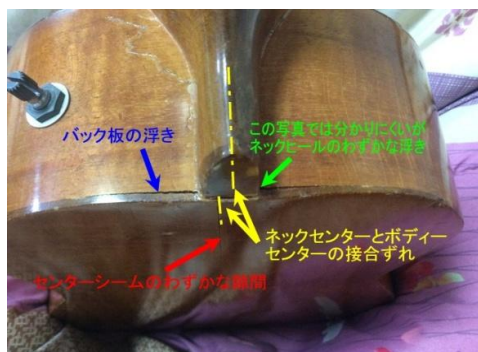
ぴったり合わさる状態



ぴったり合わさる状態



赤線内側クラック補修痕跡



バックショルダー浮き、ネックヒール浮き、センターシーム隙間、ネックジョイントのズレ



バックセンターシーム隙間



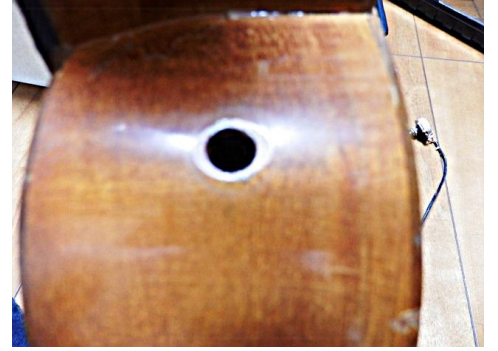
後付けピックアップ



ピックアップ取り外し



フォンジャック取り外し穴



ボリューム取り外し穴



センサー配線通し穴



ジャック穴埋め木

ジャック穴裏あて



ボリューム穴裏あて



ボリューム穴埋め木



配線通し穴埋め木



ネック接合補強ビス打ち



センターシーム  
ネックヒール  
バック板浮き補修



ブリッジ接着



ブリッジ補強木接着



ブリッジ補強貫通材打ち込み接着



補強材貫通



補強材打ち込み接着完了



バックセンターシーム隙間補修



指板・フレット清掃



オーバーラッカー補修



オーバーラッカーおよび研磨仕上げ完了



ボリューム穴補修部



ジャック穴補修部



配線貫通穴およびブリッジ補修部

補修部は基本8弦によるテンションに耐えることを最優先に施工実施。

ネックジョイント部の接合ズレはヒール形状が非対称で初期段階からと思われる。このような作りの粗さはSonnyDIにはよく聞かれる話だが、もしかすると低音弦テンション対策かもしれない...しかしながらヘッドセンターも若干ずれていることから非対称形状が意図的であるかどうかは不明であり、過去にネック起き(ヒール剥がれ)の経歴があると思われる修復時にずれてしまった可能性も否めない。ピッチ再調整などのリスクを考慮し特に修正は行わないこととした。またネックブロックの2つ穴は木製ピン打ち込み補強が行われていた可能性あり、ただしそれでもヒール部にわずかながら浮きを確認できたためビス打ち補強とした。

ブリッジは再発防止のため裏側にローズウッド補強ブロックを入れ貫通ピン打ち補強を実施。

ピックアップ穴埋め部はメイプル材で裏あてを行い、手持ちの樺材で埋木補修を実施。

フレットおよび各部研磨清掃の上ボディーは軽くオーバーラッカーを施しさらに研磨仕上げ実施。